



日本共産党品川区議会議員

鈴木ひろ子 です

鈴木ひろ子事務所 中延2-11-7 TEL3783-8833
日本共産党区議団控え室 TEL5742-6818

このニュースについてのご意見、ご要望をお寄せください。

共産 ネット 維無

3会派が11本の請願に賛成討論

「羽田新ルート計画」は撤回こそ

否決した自民・公明・民進、「低空飛行に賛成」とは言えず



品川の真上を超低空飛行する「羽田新ルート計画」は都議選の大争点となり、区民の世論と運動が大きく前進しました。区議会に提出され、2年間「継続」とされてきた11本もの請願が7月議会で採決。共産、ネット、維無の3会派が賛成討論し「超低空飛行は撤回こそ」と訴えました。

7月19日の区議会最終本会議で傍聴者が見守る中、共産、ネット、維無所属の3会派が請願に賛成の立場で討論に立ちました。

新・無所属の3会派が請願に賛成の

共産・安藤議員は、
騒音、落下物、大気汚染、墜落事故などの深刻な被害から住民の命と暮らしを守る唯一の方策は、新ルート計画を撤回し現在の海上ルートに堅持すること、と述べ、被害の具体的な品川から「オール品川」で国に声をあげることが計画撤回に大きな力になる。かつて品川区は、国に意見を述べ、たたかい、海上ルートに勝ち取った歴史がある。最も区民に身近な地域から選ばれた議員が、立場や党派を超えて請願・陳情の採択を、と呼びかけました。

維新・無所属・筒井議員は
賛成の理由を3点述べ、その一つは騒音、落下物、墜落事故の区民への危険性について、2つめに国が増便の理由とする経済効果はプラスより、オフィスや商店街活動への支障、

不動産価値・品川ブランドの低下などむしろマイナスのほうが大い、3つ目に、やるべき説明を十分にやっていないと述べ、既成事実が積み重なり、後戻りできない状況に陥る前に新飛行ルート案は撤回と意思表示すべきと訴えました。

生活者ネット・吉田議員は

航路変更計画に反対の理由は、騒音、大気汚染、落下物の危険性。説明会の実施は途切れたままで、教室型説明会は1度も実施されていない。国は、落下物

はゼロにはできないと言い、且つ水は現物保存が前提で航空機由来と証明できなければ補償しないと説明。区民の不安はどれ一つ解消されていない、と採択を主張しました。

討論後、「品川上空を超低空飛行する新ルート計画は撤回を」など11本の請願・陳情は、賛成が共産、ネット、維無の12人、反対は自民、公明、民進の25人で、残念ながら否決となりました。

**区民の世論と運動で
自民、公明、民進**

**「低空飛行に賛成」
とは言えず**

本会議の前に請願審議された行革委員会、自民党は、伊丹や函館空港に行き騒音を体験、自治体に話を聞いたり勉強会も行ってきたと述べ、民進党も福岡空港に行って騒音測定や住民から話を聞いた述べながら、自民、公明、民進ともに、請願に対するまともな反対の理由は述べられませんでした。そして、「この計画は安全だ」と言い切

ることも、「超低空飛行の新ルート計画に賛成」とも述べることはできませんでした。

これは、請願を否決したとはいえ、区民の「新ルート計画反対」の世論と運動が反映したものであり、与党も正面から「超低空飛行計画を賛成」と言えない状況をつくっています。

**撤回へ、さらに世論
と運動を**

たたかいはこれからが正念場です。こんな無謀な計画は撤回しかありません。ご一緒に力を合わせましょう。



区民の会による新ルート案撤回求めるアピールパレードは10回目に。(2017/7/23)

区政懇談会

9月16日(土)午後1:30~
荏原第3区民集会所

●みなさんからのご意見・ご要望など
お聞かせください。
主催：日本共産党品川区議団

無料 法律・生活相談会

8月24日(木)5:00~
鈴木ひろ子事務所

中延2-11-7 電話：3783-8833
弁護士さんが対応します。
どんな問題でもお気軽にご相談ください。

党創立95周年記念講演会

9/19 (火) 午後6:30~

きゅりあん小ホール

記念講演

小池晃 (参院議員・党書記局長)

白石たみお (都議会議員)